

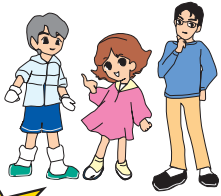
市政を知る良い機会!

あなたも議会を傍聴しませんか?

今、あま市ではどんなことが議論されているのだろうか。また、どんな計画があってどう進んでいるのであろうか。あなたの身近なことも議会で論議されているのかもしれない。あま市役所基目寺庁舎の2階の仮議場前の受付で、住所・氏名などを記入していただくだけで、誰でも傍聴できます。白熱した質問と答弁を、あなたもぜひ見に来られては…。



次回の定例会は、**9月7日(火)**からの予定です。



ご意見や
ご質問を
お待ちしております

お問合せ先

○あま市議会事務局まで
TEL 052-444-3174
FAX 052-444-4055
Eメール
giji@city.ama.lg.jp

「子ども議会」市民の目での質問

8月9日、午前9時30分から子ども議会が、仮議場で行われました。議会に先立ち、各中学校から6人ずつ選出された30人の「議員」は、松下昭憲議長から「当選証書」を受け取り、議席に着きました。



一般質問形式で行われ、まちづくり、合併のメリット、学校給食など10のテーマで、30人全員が市民の立場から質問しました。



市がさらに発展していく「まちづくり」に、「イメージキャラクター」の募集をしては。」との質問に、企画政策課長は「今は募集計画はないが、市民の声を聞いて検討したい。」と答えました。

画しています。」と答えました。

合併して「市の予算が増えたが、どういうところで使っていきますか。」の質問には、企画政策課長は「予算に余裕はできていないが、市長の6つの重点項目に沿って使いたい。中でも、老朽化した市民病院の建替えを計

「合併後は学校給食メニューの減少など、マイナス面を感じる。」との質問に、学校給食センター課長は「栄養教諭などにより、創意工夫していますが、さらに改善していきます。」と答えました。28人の「傍聴人」が、質問を見守りました。

「給食」では中学生らしさも発揮

編集後記

あま市議会だより創刊号の発刊にあたり、編集委員は連日「いかに分かりやすく、市政の情報を伝えることができるのか」と奮闘の末、皆さまのお手元にお届けすることができました。新市ができ、半年。「生涯、住み続けたいなるまちづくり」の実現に向かって真剣に取り組んでいきます。これからも議会だよりを「愛読のほど、よろしく願います。」

(安江)

■議会だより編集

特別委員会

委員長 安江智子

副委員長 亀卦川参生

委員 新間賢治

委員 林正彦

委員 後藤幸正

委員 倉橋幸博

委員 石川尚子

委員 石田良雄